



新スポーツで交流

▲ウレタン製のfrisビーを使って行うドッチボール「ドッチビー」のスポーツ少年団交歓会（市民体育館・2月2日）



今年も豊年豊作

▲前年に埋めた7種類の木の実などの芽立ち具合で今年の農作物の作柄を占う「オイケモノ神事」(加茂・2月15日)



傑作できたー！

▲国富保育園で母親クラブ主催の親子陶芸体験。園児41人と保護者36人が参加（栗田・1月24日）



災害復興を願って

▲北陸三県のライオンズクラブで組織する国際協会334-D地区が台風18号被災地支援の備品などを寄贈(市庁舎・2月6日)



熱戦繰り広げる

▲地区対抗卓球大会に11地区約100人が参加。結果は、1位今富地区、2位松永地区、3位西津地区（市民体育館・2月9日）



早めの確定申告を

▲市長とさばトラななちゃんが、インターネットで確定申告手続きができる「e-Tax」をPR(市庁舎・2月17日)

2/7 市民団体 交流で活気



中央公民館（大手町）で、市民活動団体交流会が開催されました。この催しは、市内で活動する市民団体の交流の輪を広めようと、市とWACおばまが協働で企画。岐阜県郡上市で活動するNPO代表の興膳健太さんが講演を行った後、興膳さんが開発したシカ肉フランクフルトなどを試食しながらの意見交換会が行われました。

2/13 みんなで「恋チュン」踊ろう



アイドルグループAKB48の曲「恋するフォーチュンクッキー」を市民で踊る動画を作り、活性化につなげようと、若者有志が実行委員会を立ち上げました。この日は、メンバー4人が市庁舎を訪れ、市に動画撮影への協力を依頼。市長は参加を約束しました。現在、踊る人を募集しており、4月13日に全体撮影が行われる予定です。

2/10 伝統的民家の活用推進地区に指定



福井のふるさと景観を地域の力で守り育てる仕組みづくりを推進しようと、県が平成23年度に創設した「伝統的民家群保存活用推進地区」に、遠敷地区（検見坂区・池田区・市場区・島区・中村区）が指定されました。指定を受けた同地区では、今後、景観を生かした地域づくり活動に取り組む予定です。

1/26 地域の防災力向上へ



若狭消防本部（大手町）で、市と若狭消防組合による自主防災活動促進研修が開催され、自主防災組織のリーダーらが参加しました。参加者は5つのグループに分かれ、災害図上訓練に取り組みました。震度6強の地震が発生したとの想定で、被害状況などを地図上に落とし、それを基に日頃の備えなどについてグループで討論・発表しました。